# カリタ　コーヒーマシン・ET-450N 保証書

| | |
|---|---|
| 型名　コーヒーマシン・ET-450N | 製造 No. |
| ★お客様　〒　－　TEL.　（　） | |
| ご住所 | |
| お名前（フリガナ） | 様 |
| 保証期間　1年 | ★販売店 |
| お買い上げ日 | 住　所 |
| ★　年　月　日 | 店　名　印 |

★印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ず記入の有無をご確認くださいますようお願いいたします。もし記入のない場合は、直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※保証書にご記入いただきましたお客様の住所氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のためにご利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

## 本書は、本書内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1 お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には商品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
2 なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのカリタ営業所へご相談ください。
3 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
●ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障や損傷。
●お買い上げ後の落下および輸送上の故障、および損傷。
●火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障や損傷。
●本書のご提示がない場合。
●本書に、お客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない場合。あるいは字句を書きかえられた場合。
4 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan

| 修理実施日 | 修理内容 | 担当者 |
|---|---|---|
| 年　月　日 | | |
| 年　月　日 | | |

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのカリタ営業所にお問い合わせください。


株式会社 カリタ

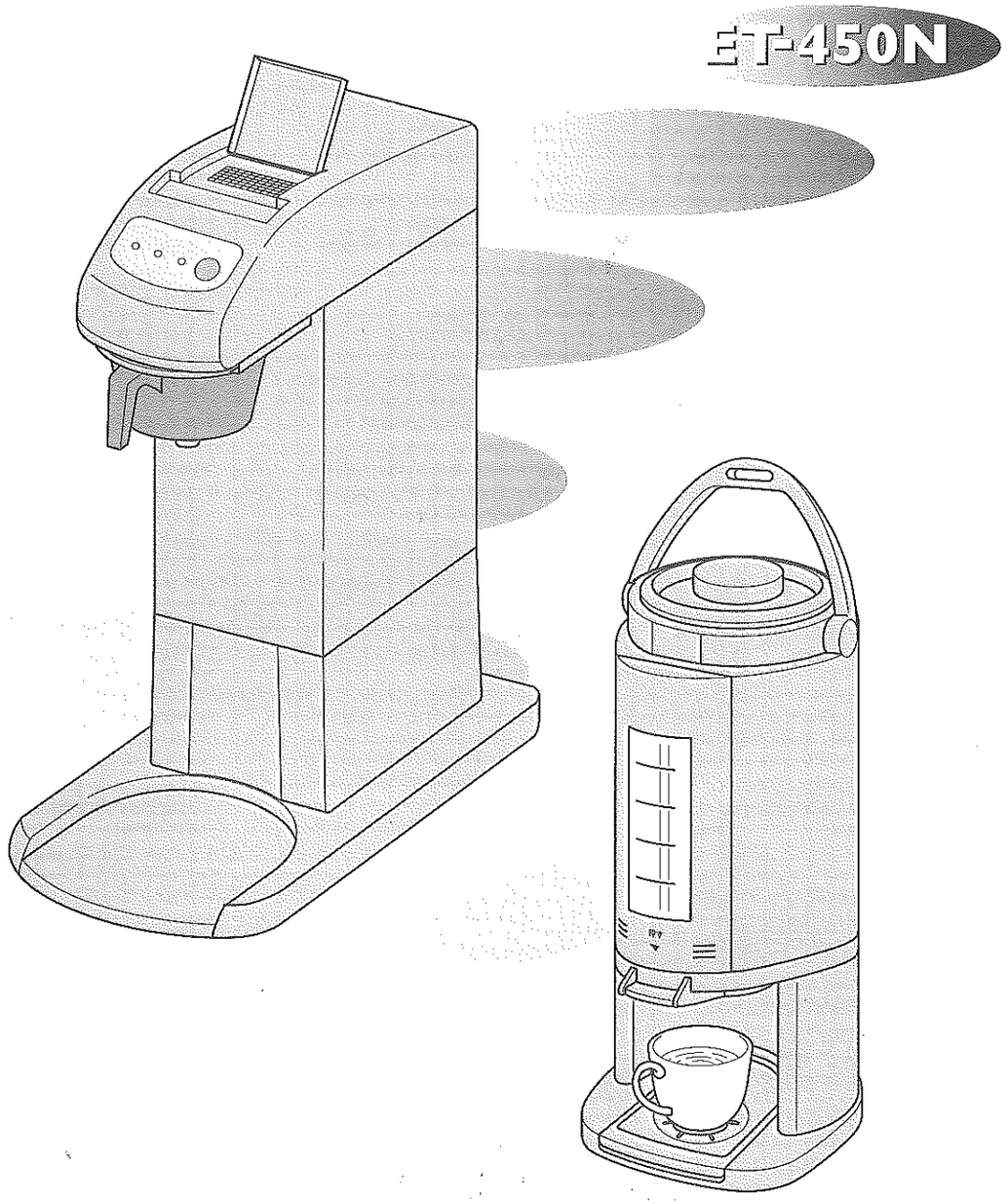
| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 本　社 | 〒221-0021 | 神奈川県横浜市神奈川区子安通1-111-1… | TEL.045(440)6444 | FAX.045(440)6119 |
| 大阪支店 | 〒661-0041 | 兵庫県尼崎市武庫の里2-24-22…… | TEL. 06(6435)2180 | FAX. 06(6435)2187 |
| 名古屋営業所 | 〒465-0055 | 愛知県名古屋市名東区勢子坊1-502…… | TEL.052(709)7222 | FAX.052(709)7677 |
| 福岡営業所 | 〒812-0041 | 福岡県福岡市博多区吉塚1-38-30…… | TEL.092(611)9341 | FAX.092(611)9215 |
| 札幌営業所 | 〒003-0021 | 北海道札幌市白石区栄通17-16-1…… | TEL.011(852)9611 | FAX.011(853)6524 |
| 仙台営業所 | 〒984-0015 | 宮城県仙台市若林区卸町1-2-8…… | TEL.022(283)0185 | FAX.022(283)0191 |
| メンテナンスセンター | 〒221-0021 | 神奈川県横浜市神奈川区子安通1-111-1… | TEL.045(440)6121 | FAX.045(440)6120 |




カリタ・貯湯式コーヒーマシン ET-450N
取扱説明書（保証書付）

# COFFEE MACHINE

ET-450N



この度は、カリタ・コーヒーマシン ET-450N をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

# 安全上のご注意

●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| ⚠注意 | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。 | ⚠警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |

*物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

| 感電注意 | 分解禁止 | プラグを抜く |
|---|---|---|
| △は、注意(警告を含む)を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「感電注意」を示します。 | ○は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「分解禁止」を示します。 | ●は、強制(必ずすること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。 |

## ⚠警告

| | | |
|---|---|---|
| 禁止<br>容器(ポット・ファンネル)なしで使わないでください。<br>熱湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。 | 水かけ禁止<br>水につけたり、水をかけたりしないでください。<br>ショート・感電・発火の恐れがあります。 | 100V以外禁止<br>交流100V以外では使用しないでください。<br>火災・感電の原因になります。 |
| 禁止<br>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。<br>ショート・感電・発火の恐れがあります。 | 禁止<br>電源プラグの刃および刃の取付け近くに、ほこりが付着している場合は、よく拭いてください。<br>火災の原因となります。 | 奥まで差し込む<br>電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。<br>ショート・感電・発火・発煙の恐れがあります。 |
| 接触禁止<br>蒸気吹出口に触ったり、顔などを近づけないでください。<br>やけどをすることがあります。特に乳幼児には触らせないようご注意ください。 | コンセントを単独で使用<br>定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。<br>他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。 | プラグを抜く<br>手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。またぬれた手で抜き差ししないでください。<br>感電・ショート・発火の原因になります。 |
| 分解禁止<br>改造はしないでください。修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理は行わないでください。<br>火災・感電・ケガの恐れがあります。<br>修理は、お買い上げの販売店またはお近くの「カリタ」にご相談ください。 | 禁止<br>電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟みこんだり、加工したりしないでください。<br>電源コードが破損し火災・感電の原因となります。 | 禁止<br>本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、持って移動や排湯をしないでください。<br>本体を抱きかかえたり、傾けたり、倒したりすると、シャワー口や給湯口からお湯が流れ出て、やけどをする恐れがあります。 |

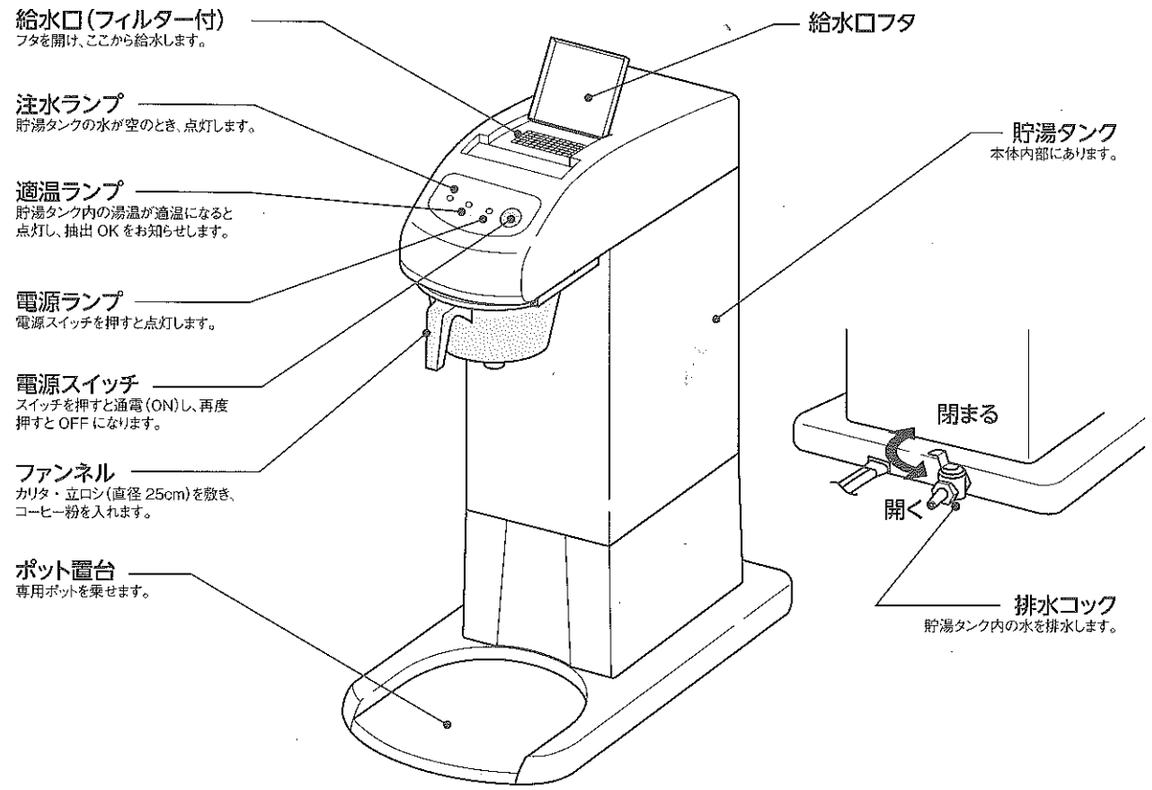
## ⚠注意

| | | |
|---|---|---|
| 冷めてから<br>お手入れは冷めてから行ってください。<br>高温部に触れ、やけどの恐れがあります。 | 禁止<br>壁や家具の近くでは使用しないでください。<br>蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色の原因になります。 | 禁止<br>不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。<br>火災の原因となります。 |
| プラグを抜く<br>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。<br>けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 | プラグをもって抜く<br>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。<br>感電やショートして発火することがあります。 | 接触禁止<br>使用中や使用後しばらくは高温部に触れないでください。<br>やけどの恐れがあります。 |
| 禁止<br>コーヒー粉、水は入れ過ぎないでください。<br>ポット、ファンネルからコーヒーがあふれ、やけどをする恐れがあります。 | 禁止<br>水タンクに水以外のものを入れないでください。<br>異常動作することがあります。 | 禁止<br>ガスコンロ等の炎や熱気のあたる場所に置かないでください。<br>火災の原因となります。 |
| 禁止<br>使用中はファンネルやポットを引き出さないでください。<br>やけどの恐れがあります。 | 禁止<br>ポットを載せたまま本体を動かさないでください。<br>やけどやけがの原因となります。 | 禁止<br>水のかかる場所や、湿気の多いところでは使わないでください。<br>火災の原因となります。 |

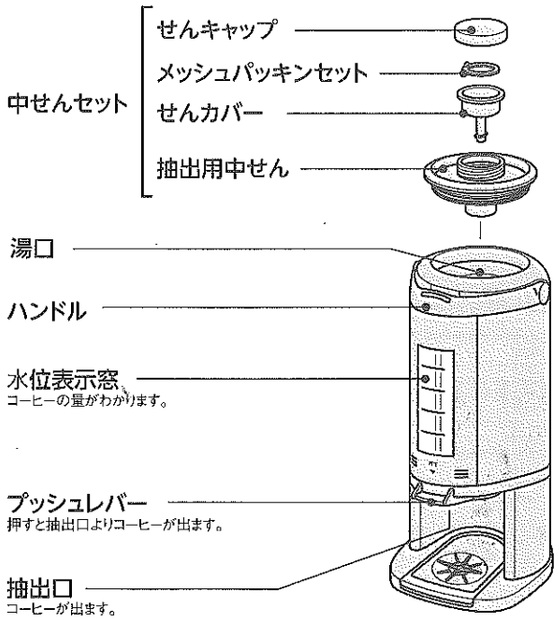


# 各部の名称とはたらき

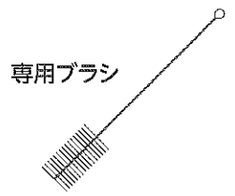
## ET-450N




## SY-AH25




## 付属品




※ポットの使い方・分解・お手入れ方法は、ポットに同封されている取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。

# 使い方

## お使いになる前に

初めてご使用になるときや、長時間使わないでいたときは、ファンネル、中せんセット、ポット内部を洗浄してください。
＜洗浄方法はクリーニングの仕方をご参照ください＞
●付属品を水洗いし、水気をふき取ります。
●本体を平らなしっかりした台の上に置きます。

## コーヒーを抽出する前に

**1.** 排水コックレバーを閉じます。
●本体後ろの排水コックレバーが閉じているのを確認してください。

**2.** ファンネルを本体にセットします。
●本体レールに沿って差し込みます。
●本体に突き当たるまで差し込んでください。

**3.** ポット置台に専用ポットを乗せます。
●ポットからせんキャップを取り外し、湯口の中心とファンネルの抽出口が合うように正しくセットしてください。
●水位表示窓を正面に向けてセットしてください。

**4.** 貯湯タンクを満水にします。
●給水口に約3.5リットルの水を注ぎます。満水になると、ファンネルから専用ポットに水が流れます。
●ポットにたまった水を捨て、再度ポット置台の上に乗せます。

**5.** 電源スイッチを押します。
●電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを押すと、電源ランプが点灯します。
●通電開始後約20分で適温ランプが点灯します。

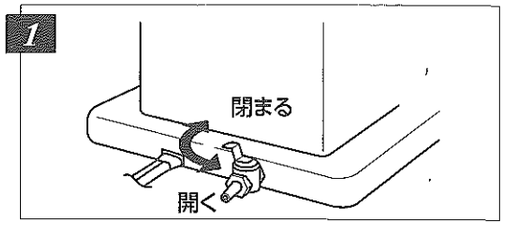
ご注意
●電源は必ずAC（単相）100V・15A以上の専用コンセントをご使用ください。

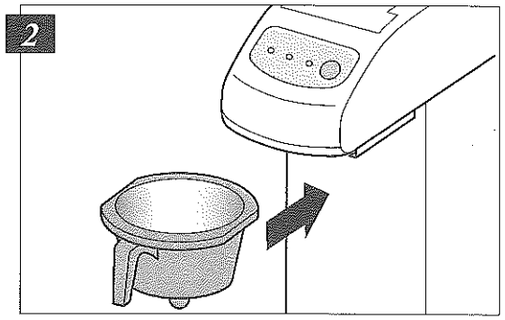
## コーヒーの抽出

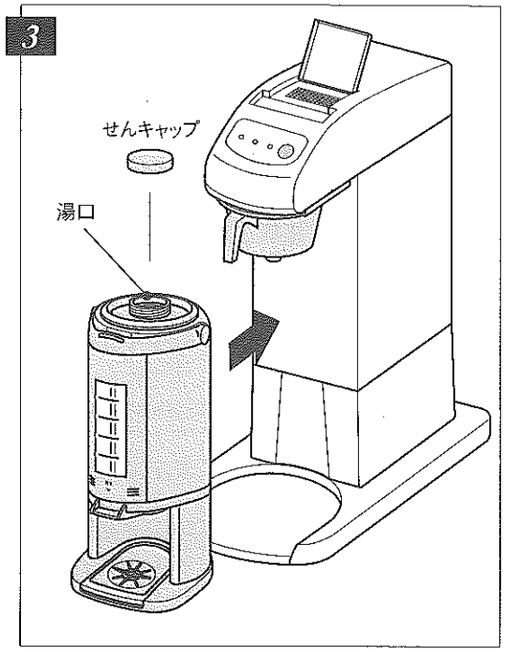
**6.** ファンネルに立ロシをセットします。
●カリタ・25cm 立てロシをご使用ください。

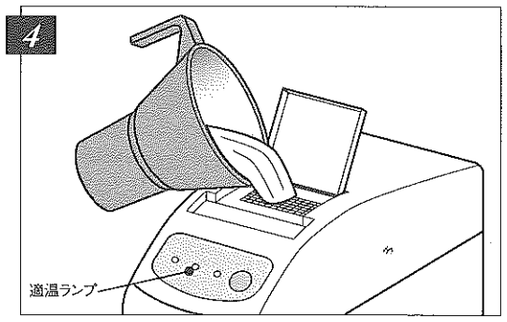
**7.** コーヒー粉を入れます。
●量は下の表をご参照ください。
●粉を入れたらファンネルを軽く振り、粉がほぼ平らになるようにならしてください。

| コーヒー粉の量 | 給水量 | 抽出コーヒー量 |
|---|---|---|
| 50g | 700ml | 約 600ml |
| 75g | 1,200ml | 約 1,050ml |
| 90g | 1,700ml | 約 1,500ml |




ご注意
●コーヒー粉の最大使用量は120gです。
120g以上ですと抽出中のファンネルからコーヒーがあふれ出ることがあります。
●給水量は400ml～1,700mlです。
給水量が400ml以下ですと、抽出終了後に高温シャワーが吹き出す場合があります。

**8.** ファンネルを本体にセットします。
●本体レールに沿って差し込みます。
●本体に突き当たるまで差し込んでください。

**9.** ポット置台に専用ポットを乗せます。
●ポットからせんキャップを取り外し、湯口の中心とファンネルの抽出口が合うように正しくセットしてください。
●水位表示窓を正面に向けてセットしてください。

ご注意
●せんキャップを外さずに抽出すると、コーヒーが泉の様に周りを汚したりヤケドの恐れがあります。

**10.** 適温ランプの点灯を確認してから、給水口に水を注ぎます。
●水量は7の表をご参照ください。
●給水すると、適温ランプが消えますが、故障ではありません。

ご注意
●ポットの容量は2.5リットルです。コーヒーを抽出する前に必ずポットを空にしてください。
●抽出中は、水を注ぎ足さないでください。

## 連続して使用する場合には

●6からの操作を繰り返してください。約13分間隔で繰り返し抽出できます。

**11.** シャワーの噴出が始まります。

**12.** 抽出が終了します。
●12カップ（約1,440ml）なら、約4分で終了します。

## コーヒーを冷まさないために

●ポット内が冷えていると、抽出したコーヒーがぬるくなる場合があります。抽出する前にポットを湯煎してください。

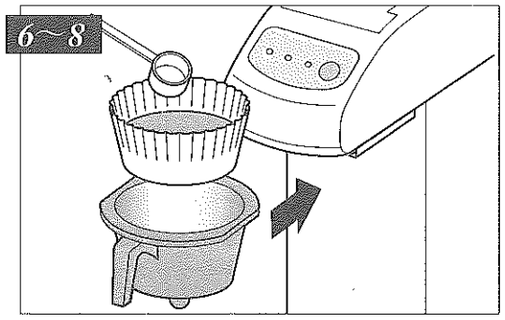
## 業務終了・閉店する場合は

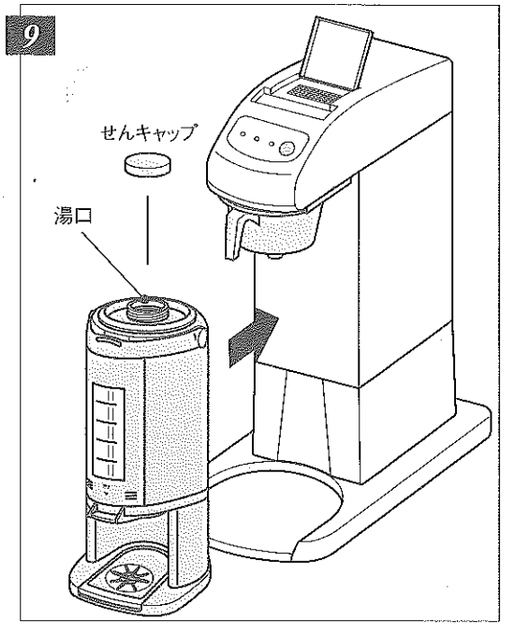
●電源スイッチを押して、OFF にします。コンセントから電源プラグを抜いてください。

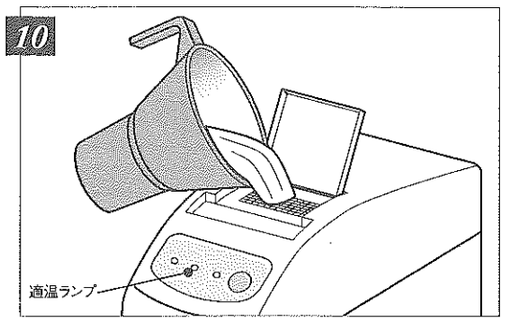
## ポットよりコーヒーを抽出する

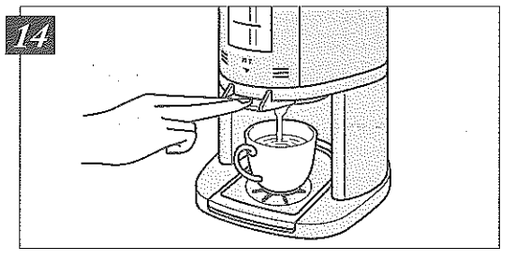
**13.** ET-450N からポットを取り出し、せんキャップを取り付けてください。
●せんキャップを取り付けないと、コーヒーが早くぬるくなります。

**14.** ポット台の中心にカップを置き、プッシュレバーを押してください。



## クリーニングの方法

この製品を長くご愛用いただくために、お手入れは定期的に行なってください。

### 貯湯タンクの排水とお手入れ

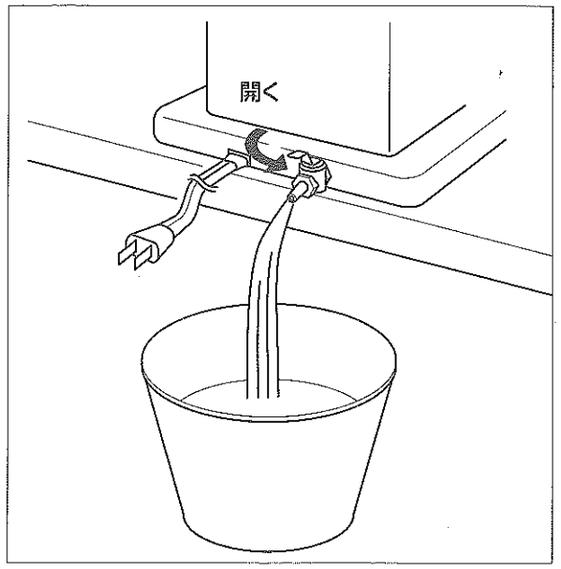
**ご注意**
お湯が冷めていないと、やけどをする恐れがあります。必ず電源を切ってお湯を冷ましてから、排水・お手入れを行なってください。

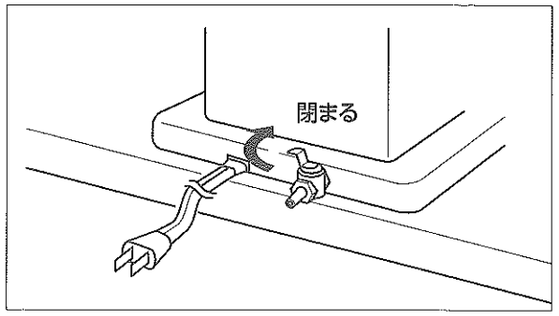
*1.* 電源プラグが抜いてあるかを確認します。

*2.* 排水コックの下にバケツなどを用意します。
●排水量は約３リットルです。

*3.* 排水コックレバーを開きます。
●排水コックから勢いよく水（お湯）が出ますので、手足にかからぬようご注意ください。

*4.* 排水コックレバーを閉じます。
●給水口から水を注ぎ、貯湯タンクを再度満水にします。洗浄する場合は、上記を繰り返してください。
●洗剤などは入れないでください。




### 本体外部のお手入れ

中性洗剤を浸し、かたく搾った布で拭いた後、洗剤が残らないようにからぶきをしてください。

**ご注意**
本体に水をかけたり、ベンジン、シンナー、化学洗剤などを使用しないでください。

### ファンネルのお手入れ

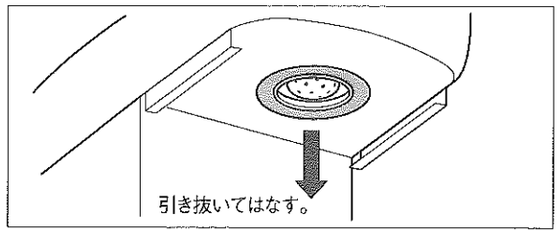
中性洗剤を入れた水かぬるま湯を使い、柔らかなスポンジなどで洗ってください。洗剤が残らないよう、よくすすいでください。

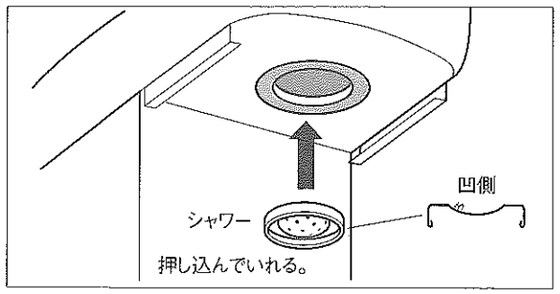
**ご注意**
金属製のタワシの使用は傷や変色の原因になります。

### シャワー（湯口）のお手入れ

水道水中の無機質などにより、シャワーの穴が目詰まりを起こす場合がありますので、定期的にシャワーを引き抜いて、中性洗剤で洗い流し、再度セットしてください。

**ご注意**
シャワーをセットする場合は、凹側を上にしてセットしてください。






## ご注意とお願い

**次のことは必ず守ってください。**

*1.* 必ず正しく配線されたコンセント（電源）をご使用ください。
●フタマタソケットなどを使い、他の電気器具などと同時に使用するのはおやめください。

*2.* 本体を運ぶときは、必ずポットを外してください。
●落下して破損する場合があります。

*3.* 本体は熱くなります。使用場所にご注意ください。II-Q
●特に熱に弱いプラスチックなどの上では、ご使用しないでください。

*4.* 給水タンクに水以外のものを入れないでください。
●熱湯・コーヒー・牛乳などを入れると、故障します。

*5.* ポット置台の上には、専用のポット以外は乗せないでください。
●倒れる場合があります。

*6.* ご使用中やご使用後、しばらくの間（約 20 分）は、本体に触れないでください。
●シャワー（湯口）から熱湯が飛び散り、やけどの恐れがあります。

*7.* ファンネルは抽出が完全に終了してから引き出してください。
●抽出中にファンネルを引き出すと、シャワーの熱湯で、やけどをする恐れがあります。

*8.* 使用後は必ず、電源スイッチを再度押して OFF にしてください。
●電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグをもってください。

*9.* 寒冷地で使用する場合は、貯湯タンク内の水が夜間凍結する恐れがありますので、必ず排水してください。

*10.* 本体に水をかけたり、水洗いをしないでください。
●感電や故障の原因になります。

*11.* 本体をお手入れする場合。
●本体後ろの排水コックレバーを誤って開かないよう、ご注意ください。熱湯が出るため大変危険です。

*12.* ポットについて。
●ポットは最大 2.5 リットル入りますが、ポットに中身が残ったまま抽出をすると、ポットからコーヒー等があふれやけどをしたり周りが汚れたりするので、必ずポットの中身を空にしてからご使用ください。
●ポットの取扱説明書は別にありますので、そちらもよくお読みになってご使用ください。

## 修理サービス・保証について

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店までご相談ください。
なおご相談なさるときは、コーヒーマシン名（コーヒーマシン・ET-450N）とお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
●カリタはこのコーヒーマシンの補修用部品を製造打切後、最低５年間保有しています。
●保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合は、お近くのカリタ営業所へご相談ください。
●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
●保証書（裏面）にお買い上げ日、販売店名などの所定事項の記入がなければ有効となりません。もし記入がないときは、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。
●万一故障した場合には、保証書記載内容の保証期間内に限り、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
●このコーヒーマシン・ET-450N の保証期間は、お買い上げいただいた日から１年です。その他詳細は保証書をご覧ください。

## 仕　様

| | | | |
|---|---|---|---|
| 型　　式 | ET-450N | 温度ヒューズ | 169℃ |
| 定　　格 | AC100V　845W　50/60Hz | 排水方式 | 排水コック方式 |
| 給 水 量 | 400ml～1,700ml | ポ　ッ　ト | 内容量 2.5L |
| 給水方式 | 貯湯式 | コード有効長 | 1.9m |
| 能　　力 | 約 60 杯 / 時間 | 外形寸法 | ET-450N: 幅 275× 奥行き 453× 高さ 690 |
| 貯湯タンク | ステンレス製　内容量 3L | | SY-AH25 : 幅 200× 奥行き 225× 高さ 440 |
| 沸き上がり時間 | 初回約 20 分　2 回目以降約 13 分 | 本体質量 | ET-450N : 約 5.9kg 満水時約 8.9kg |
| 噴出温度 | 90℃以上 | | SY-AH25 : 約 2.2kg　満水時約 4.7kg |
| 適温表示 | ネオンランプ沸き上がり時点灯 | 付　属　品 | ポット SY-AH25、ファンネル 1 コ、<br>立ロシ 25cm、2,000cc 計量カップ |
| 空焚き防止装置 | ダイアフラム式圧力スイッチ | | |